

「金比羅山（神社）」にまつわる話

むかし体験したこと、見たこと、聞いたことなど・・・お寄せください。

千倉町の後背地にある「金比羅山」、昔は正月(1月10日)になると祭礼がここから始まり、各地域の神社の祭礼に広がっていったようです。里山の“鎮守の森”は子供たちが山登りをしたり、付近の田んぼで“ホタル狩り”をして家の蚊帳のなかでホタルが光るさまを楽しんだり、「大溝の堰」では“ザリガニ”や“鮒”を釣って楽しんだ思い出はありませんか。

以前は町と里山が一体となって生活空間を形成していましたが、いま、時代と環境が大きく変わって結びつきが薄くなってきたようです。しかし、この「金比羅山」は今でも町を見下ろし、私たちの生活を見守っている姿は昔と同じように感じられます。

私たち「千倉金比羅山地域創生会」は南房総市の「市民提案型まちづくりチャレンジ事業」に平成23年度に採択され、今年は2年目の活動を行っている市民団体です。

事業計画は、(1)この金比羅山エリアの参道を整備し、展望台を設ける、(2)この場所が町の後背地の高台に位置することで大津波等の大災害時には“第二次避難場所”として活用できるよう整備を図る、(3)尾根道を整備してハイキングコースや観光スポットを設ける、(4)次世代の子供たちに里山の自然環境を残す等で、地域住民の憩いの広場、交流の場をつくり賑わいのある町づくりを目指しています。

このたび、このプロジェクトのもう一つの事業として「金比羅山にまつわる話」を集めて地域の歴史を保存したいと願って皆様から募集することにいたしました。

金比羅山やこの祭りの状況のことで、昔体験したこと、見たこと、聞いたことなどを是非お寄せください。

記

1. 原稿字数 : 400字程度。 または裏面のシートをコピーしてご利用ください。
2. 募集期間 : 平成24年10月末日
3. 送り先 : 〒295-0012 南房総市千倉町南朝夷1726番地
「千倉金比羅山神社にまつわる話」係
4. 問い合わせ先 : 千倉金比羅山地域創生会 会長 高田 敏明
TEL 090-4374-5503
5. その他 : 応募された原稿等は返却いたしません。

住所、氏名、連絡先は編集等のため、できるだけ明記して下さい。

6. 活動状況と会員募集について

- **活動状況**は 南房総市のホームページ「市民活動ポータルサイト→南房総みんなネット→千倉金比羅山地域創生会」を検索してご覧ください。
- ただいまこの事業に賛同して下さる**会員を募集**しています。
詳しいことは上記の問い合わせ先へ ご連絡ください。